

森トラスト仙台支店長 新年のご挨拶

森トラスト株式会社 仙台支店長 原田 裕之(はらだ・ひろゆき)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年 7 月に仙台支店長を拝命いたしました。

当社はこれまで、仙台が国際都市としてさらなる発展を遂げるため、必要な都市機能の提供に努めてまいりました。

1999 年には、日本初の超高層免震建物である「仙台 MT ビル」を竣工し、2010 年には国際水準のホテル、商業施設、高機能オフィスを複合した「仙台トラストタワー」を完成させました。

2011 年の東日本大震災に際しては、揺れを吸収する制振構造により被害を最小限に抑え、非常用発電機が速やかに起動したことで、市内で明かりを灯した数少ないビルとして、1 階エントランスに延べ約 3,600 名の帰宅困難者を受け入れました。

また、トラストシティプラザ前広場では年間を通じて多彩なイベントを開催してまいりました。昨年は特に、毎年 7 月に柳町通りで開催される「やなぎまち夏祭り」に初めて参加し、こども神輿や奉納舞台を通じて地域の賑わい創出に貢献できたことは、新たな地域連携の機会をいただいたものと、大変喜ばしく感じております。さらに、季節ごとに近隣の皆様に足を運んでいただけるイベントを実施したほか、仙台トラストシティ 2 階に飲食店 3 店舗を新たに誘致し、働く方々や地域の皆様の満足度向上に努めました。

仙台エリアを取り巻く社会状況に目を向けますと、ビジネス環境においては、人口減少という社会課題が続いており、企業は人材確保に向けた取り組みを一層強化しています。企業が持続的な成長を遂げるためには、優秀な人材を確保できる働きやすいオフィス空間の整備に加え、働く時間を含め、充実した日常を過ごせる都市空間の創出が不可欠です。当社は、こうした状況を踏まえ、仙台エリアの各企業様の経済発展に貢献するべく、活動を続けてまいります。

また、観光面では、昨年 12 月に仙台・タイ・バンコク便が約 6 年ぶりに再開し、インバウンド需要の増加に大きな期待が寄せられております。仙台トラストシティが擁する「ウェスティンホテル仙台」は、海外からのお客様に快適な滞在をご提供し、受け皿として観光面でも貢献してまいります。

豊かな自然と都市機能が融合した「コンパクトシティ」である仙台は、あらゆる需要に応えられる可能性を秘めています。当社は今後も、仙台トラストタワーを中心に、オフィスワーカー、地域の皆様、そして来仙される観光客の皆様に、魅力ある空間やイベントを提供することで地域経済の活性化を図り、仙台の持続可能な都市開発と魅力向上に貢献してまいります。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



森トラスト株式会社 仙台支店長
原田 裕之

森トラスト株式会社について <https://www.mori-trust.co.jp/>

森トラスト株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:伊達 美和子)は、日本の都心部における大型複合開発や、全国のホテル&リゾート事業を手掛ける総合不動産ディベロッパーです。「不動産事業」「ホテル&リゾート事業」「投資事業(国内・海外)」の3事業を主軸に、国内外52棟のビル・住宅・商業施設(2025年3月時点)と、36ヶ所のホテル・リゾート施設(2025年12月時点)を展開しています。

当社は、都市開発や観光資源となる歴史的建造物を保存・活用したホテル開発などを通じて、日本の国際競争力を高める事業を推進してまいります。